



六郷高校

NO. 80

令和5年
2月8日

コミュニティ通信

「笹竹の精神」が支える地域と福祉の未来！



2年生で進路ガイダンスが行われました。

1月17日（火）に2年生全員を対象に進路ガイダンスが実施されました。いよいよ本格的な進路活動を間近に控え、進路に対する意識をさらに高める目的で行われました。当日は、進学、就職、公務員の3つの講座に分かれて、試験までのスケジュールや進路研究を進めるポイントについて学習しました。これを機会に進路活動においてスムーズな動き出しが期待されます。ちなみに2年生では、今後三者面談や就職支援員との面談などが予定されています。



（入試の種類やポイントの説明を聞いています）



（専門学校の個別相談中です）



（就職試験に向けたポイントを学習中です）



（リモートによるガイダンスです）

＜参加者の感想＞

進学を希望しているが、志望校の先生と直接話すことができたおかげで、自分の中にある疑問や不安が解消できた。学費に関係するマネープランの話も聞くことができてよかった。今から親と相談しながら進学の準備をしていきたい。

3年生福祉科10名、いざ決戦！！国家試験に臨みます！！

1月23日（月）、令和4年度介護福祉士国家試験（1月29日（日）秋田市で実施）に向けた激励会が行われました。この会には1、2年生の福祉科生徒も参加し、3年生を激励しました。校長先生や学年副主任の先生からは、これまでの積み重ねを発揮できるよう、油断せずしっかり頑張ってくるようにというお話をいただきました。3年福祉科を代表して山崎響冨君が「3年間学んだことを試験にぶつけ、全員合格を目指したい」と挨拶をしました。福祉科生徒10名は、1月28日（土）の午後に会場がある秋田市に出発する予定です。



（先生方からの激励）



（話を聞く福祉科生徒たち）



（挨拶する山崎君）

人生の先輩講話が行われました！

2月7日（火）の午後、6つの企業から講師をお招きしてお話をいただきました。厳しい社会で「働くことの大切さ」や「どのような能力をもつ人材が求められるか」といったことについて学び、今後の進路や働くことの意義を考える上で有意義な機会となりました。



講師の方々からお話しいただいた、社会人として求められる共通点は、次のとおりでした。

- ①人の意見を聴き、自分の考えを伝えることができる（コミュニケーション能力）。
- ②素敵な笑顔で挨拶ができる。
- ③心身ともに健康である。
- ④前向きに頑張ることができる（自分から何かを吸収する。まさに受け身から自発的になること）。
- ⑤仕事をしていく中で楽しさを自分で見つけ出していく。

＜受講者の感想＞

- ・希望する仕事に就くために、自分をよく知り、その会社が求める人材について、しっかり考えたい。自分が何をしたいかわからない時、視点をどこに置くかによって希望職種を絞り込んでいくことができると学んだ。そして自分が誰のために仕事を頑張るのかも考えて就職活動を展開していきたい。
- ・今日の講話を聴いて、学生と社会人の違いに関連して、責任の重さが増すことに正直少し不安を感じた。しかし社会人としての生活を楽しまたいと感じた。就職後は1つのことだけにとらわれず、自分のやりたいことを見つけられるように勉強や様々な経験を重ねていきたい。
- ・6社の仕事内容はバラバラだったが、「働くことの大切さ」に対する考え方と「求める人材」が共通していたのには驚いた。まず、自分ができていることを頑張りたい。例えば、自分の意見が言える、相手を思いやるなど。少しずつ企業に必要とされる人物になれるよう、マイペースで努力していきたい。